

隠岐の島町 議会だより



写真：2013年の武良祭風流

- 9月定例会報告・・・P 2
- 予算をチェック(質疑)・・・P 4
- 5人の議員が町政を問う(一般質問)・・・P 8
- こんな議論がされました(委員長報告)・・・P 1 1
- 行政視察報告・・・P 1 3
- 採決の状況・・・P 1 5

2013年(平成25年)11月7日発行
平成25年11月号(第35号)

9月定例会

9月定例議会は、9月19日から10月1日まで開催された。

平成25年度一般会計及び特別会計補正予算、条例改正、工事請負契約、工事請負変更契約など、合計15件と平成24年度各会計決算が提案され、全て原案どおり可決された。

松田町政に対しては5名の議員が一般質問を行い、議案には9名の議員が質疑を行った。

地域の元気臨時交付金の活用を！

9100万円

その他の補正予算

国から「地域の元気臨時交付金」9100万円が本町に交付された。この交付金を活用して、次の事業が補正予算として計上され承認された。

主な事業

◇町道改良工事費

1785万円
津戸地区内の排水路改良や登具トンネル照明灯の改修工事費などの経費。

◇隠岐島文化会館空調設備改修工事費

1500万円
隠岐島文化会館の空調設備の老朽化対策と空調効率を改善するための工事費。

◇林道舗装工事費

500万円
都万地区の林道寺山線を延長240m舗装する工事費。

◇漁港施設整備事業

500万円
油井漁港蔵田地区の漁港改良の測量経費。

◇空き家調査事業費

111万円
当初、1000戸の空き家調査を予定していたが、調査段階で1500戸となったため、調査に要する経費。

◇野外音楽フェスティバル実施事業費

170万円
町村合併十周年事業として計画している野外音楽フェスティバルの準備経費で、主に、プロモーターとの情報収集や打合せ経費。

◇観光関係緊急雇用対策事業

601万円
地元の観光素材を活かした商品開発と販売により、交流人口の増加と地元観光業の活性化を図るため、山陰観光開発㈱への委託費。

◇老朽建物解体工事費

570万円
中村・五箇地区にある老朽化した教員住宅5棟を解体する工事費。



古くなったナースコール



観光振興のキギは魅力的な商品開発

◇障がい者避難施設整備
事業補助金

1027万円

災害時に、障がい者等の避難施設を建設するための補助金で、事業主体は社会福祉法人「博愛」。建設場所は、岬町みんの作業所の隣接地。



障がい者も安心できる避難所整備を

◇農業活性化補助金

713万円

企業の農業参入促進や担い手が整備する農業用機械等の購入支援のための補助金。

◇港町排水ポンプ取替え
工事費

430万円

港町の第2排水ポンプ室のポンプの老朽化により取替えるための工事費。

◇総合学習センター改修
事業費

230万円

教育委員会(旧今津小)の空調効率を改善するため、施設を改修する経費とエアコン設置費など。

◇地域スポーツクラブ活
動補助金

199万円

隠岐レインボークラブは、日本体育協会補助金や会員の会費などで運営しているが、本年度は日本体育協会からの補助金が大幅にカットされたため、カット分を補助するもの。



健康増進にはスポーツが大切

新しい条例

◇企業を誘致するための
条例改正

本町に企業を誘致する時、町の支援要件の従業員に関する部分を緩和するため、条例を改正するもの。

工事請負契約

◇下水道(中町ポンプ場
電気機械設備)工事

5670万円

4者による指名競争入札で、(有)旭電機が落札。一畑車庫前のポンプ場の機械設備工事を行う。

委員の人事

◇人権擁護委員の推薦

まえはら
前原 栄子 氏(西村)

【任期】

平成26年1月1日〜
平成28年12月31日

平成24年度
決算のあらまし

歳入総額は154億2628万円、歳出総額は151億8922万円となり、差引収支は2億3706万円の黒字となった。

これまでの職員削減などの行政改革の効果により歳入・歳出は改善されたが、平成27年度より地方交付税の一本算定が開始され約4億円の予算不足が予想されるため、より一層の歳入・歳出の改善が望まれる。

【決算監査報告からの主な意見】

- ・町税及び各種負担金・手数料の滞納額は年々増加傾向にあり、今後も徴収業務に努力すること。
- ・滞納金の欠損処理は、法的根拠に基づき適正処理に努めること。

監査委員：大西 利明
監査委員：池田 賢治

平成24年度決算の概要は、11月発行の「広報 隠岐の島」に紹介されております。